

# 国際ロータリー第 2630 地区東濃グループ



## 多治見西ロータリークラブ

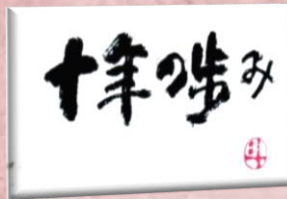


### Weekly Report

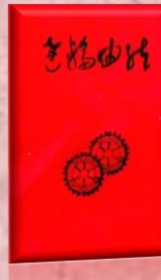
2015~2016 年度 第 50 期会長テーマ

「みんなで祝おう 50 周年」

例会日 毎週木曜日  
例会場 産業文化センター  
事務局 多治見市新町 1-23-4F  
TEL 0572-25-5100  
FAX 0572-25-5101  
Email n-rc@joy.ocn.ne.jp  
HP <http://tajiminishi.jimdo.com/>  
会長 関谷泰久  
幹事 佐藤 正



創立 10 周年記念誌



創立 20 周年記念誌



創立 30 周年記念誌



創立 40 周年記念誌

## 第 2418 例会 2016 年 5 月 12 日

### 5 月は青少年奉仕月間

#### 本日のプログラム

点 鐘

国歌斉唱 君が代  
ロータリーソング 奉仕の理想  
四つのテスト

会長挨拶  
出席・スマイル報告  
委員会報告  
理事会報告  
幹事報告



卓 話  
新会員 柴田武司君

点 鐘

#### 着信書類

- ・第 3 回会長幹事事務局連絡会議案内  
6 月 16 日 (木) 17 時より  
場所 「澤千」ホスト：多治見西 RC
- ・財団室 NEWS 5 月号

#### 他クラブ例会変更のお知らせ

- 恵那 RC → 5 月 12 日 (木) 点鐘 12:30  
新緑を愛でる会 恵那銀の森  
中津川センター RC → 5 月 16 日 (月)  
会員健康診断 城山病院
- 土岐 RC → 5 月 16 日 (月) 夜間例会  
「たわらや」

#### 新会員オリエンテーションの案内

- 日 時 5 月 19 日 (木) 午後 6 時
- 場 所 松 正 会 費 3,000 円
- 出席者 森田 誠 森田宏治 柴田武司  
加藤三紀 関谷泰久 佐藤 正  
中島竹壽 柘植途始江 佐藤八郎  
山口 寛 山下智久 服部賢治

## 5月の例会行事

12日	卓話	青少年委員会担当 新会員卓話
19日	卓話	会長担当 多治見警察署長 加藤賢治様 「警察改革」
26日	お祝い例会	

- 7日(土) 会員増強セミナー  
岐阜グランドホテル  
出席者: 会長 新会員(森田宏治)
- 13日(金) 2016年度 規定審議会報告会  
十六プラザ 大会議室  
出席者: 次期会長 次期幹事
- 18日(水) 多治見 RC 創立 60 周年記念式典  
場所: 虎溪山永保寺「碧天閣」  
出席者: 会長 幹事

### 先週の記録

#### ● 出席報告

会員数 40 名 免除者 5 名 出席義務者 35 名

出席者	欠席者	出席率
27 名	8 名	75.0%

#### ● スマイル報告

投函者 23 名 金額 37,000 円

50 周年記念式典ありがとうございました。

関谷泰久

先日行われました 50 周年記念式典では御協力ありがとうございました。皆様のご協力のおかげで無事、大成功に終わりましたことに感謝します。

松本昇

50 周年記念式典、立派に済みました。執行部、実行委員会の皆様ご苦勞様でした。結婚記念日にお花を頂きました。忘れていたのを思い出させて頂いて有難うございました。

関谷好弘

西 RC 創立 50 年、私は結婚 50 年、金婚式です。ありがとうございました。

佐藤八郎

50 周年ご苦勞様でした。

伊藤正雄

50 周年楽しかったです。

森田宏治

50 周年が無事終わりました。

加藤三紀

結婚記念日のお祝い有難うございました。

飯田利夫

## 4月のお誕生日



## 会員各位に訴える

### 第二代会長 田中昌男

近頃頻りに退会の申し出があり、会長幹事はその慰留に歩き回らねばならないと聞いている。去りたい者は去れと言いたいが、それではクラブとしての活動にも影響してくるのでそれ程簡単に言い切れるものでもない。退会希望が相次ぐという現象は一体何故なのかは我々自身が深く考えねばならない問題であるが、その理由の最たるものはクラブの無気力にあると云っても過言ではあるまい。では、何故無気力なのか。忙しいのは会長、幹事や一部の役員、委員会だけで、一年中何もしない委員会も多い。委員会が何もしないで一年間が過ぎてしまっただろうか。この辺に問題がありそうである。委員会によっては年間予算 1 万円でも全く消化していない所もあるが予算がすくないから活動できないのか、活動したくないから予算を要求しないのか。ロータリーの奉仕活動の根源は各委員会の活動にある。会員間の親睦も勿論必要であるが、委員会を活発に活動させることによって親睦は自ら生まれてくる。では委員会活動を活発にするにはどうしたらよいのか。一年間あの委員会に所属して楽しかったと云う委員会があるだろうか。この辺を考える余地がありそうである。

奉仕活動のしやすい委員会には予算も人も思い切って割り振ってみてはどうか。委員会の業務も大幅に増やすことはどうか。確かに我々のクラブのメンバーは未だ第 1 戦で活躍中の者が大多数であり、公職を兼ね備える人も多い。従ってロータリーのために時間がないと云ってしまえば身も蓋もない。ロータリーのための時間は仕事が終わったあとでもよい。毎月 1 回は必ず委員会の会合を開いて活動の方策を検討させると云うことはどうか。予算がないとなると工夫が必要である。自腹を切つて外でやるより仕方ない。自腹を切つてもやってみませんか。そうすれば兼務する色々な委員会せ親睦も生まれる。古狸の一つの提案である。クラブ活性化のためにも他に案があったらどしどし提案して下さい。良い案が出たら年度途中でも予算も委員会も組み替えてそれを実行してみよう。

↑

創立 50 周年の記念誌の編集を命ぜられ、資料などを調べていましたら第二代会長田中昌男さんの書かれたすごい一文に出くわしました。まさに檄文。今も新鮮に輝きます。是非皆様にご一読願いたいと思い掲載しました。

会報委員長 佐藤八郎